

## 第503回 長野放送番組審議会

1. 開催年月日 令和元年7月3日(水) 午前10:30より

2. 開催場所 長野放送本社会議室

3. 委員の出席 ○委員総数 8名  
○出席委員数 7名  
○出席委員の氏名(敬称略・委員は五十音順)

委員長 林 新一郎

副委員長 渡辺 重久

委員 荻原 健司

委員 武重 正史

委員 加藤 恵美子

委員 佐藤 裕一

委員 田中 宏昌

○欠席

委員 笹本 正治

○放送事業者側出席者名

外山 衆司 (代表取締役社長)

太田 耕司 (取締役報道制作担当)

飯嶋 憲彦 (取締役編成・業務推進・放送番組審議会担当  
業務推進局長)

柳沢 浩之 (編成局長兼放送番組審議会事務局長)

上小牧 忠道 (編成局次長兼編成部長兼視聴者室長)

春原 晴久 (報道制作局長) 番組プロデューサー

宮澤 弘樹 (制作部ディレクター)

## 4. 議題

### (1) 番組審議

『NBSフォーカス∞信州 100年続く信州の老舗 ～事業継続の秘訣～』

(平成31年4月5日金曜日午後7:00～7:57放送)

### (2) 視聴者対応報告(令和元年6月分)

## 5. 議事概要

### (1) 番組審議

- ・100年以上続く県内の老舗企業しにせに焦点を当てたことは意義深く、評価できる。
- ・事業継続の難しさ、後継者問題など、考えさせられる内容。
- ・長野県が最近、県内の100年以上続く老舗企業を表彰したこともあり、タイミングの良い番組だった。
- ・応接でのインタビューではなく、現場で働く経営者の生なまの声をよく取材した。
- ・番組冒頭の、年が100年前までさかのぼっていく画面の演出は良かった。
- ・県内には100年を超える企業が264社もあることに驚いた。
- ・長野県の経済や産業を知る上でとても勉強になる番組。
- ・「伝統を大切にする」、「新しいものに挑戦」、「客を大切にする」。事業経営を長続きさせる秘訣はそれだけではないだろうから、番組独自の視点で秘訣がもう一つくらい欲しかった。
- ・番組で紹介した企業も順風満帆じゅんぷうまんぼんな経営ではないだろうから、現実の厳しさを内容に盛り込んだほうが番組にもっと厚みと説得力が増した。
- ・食を扱う場面で、衛生管理上、配慮の足りない部分があった。(酒造りの場面など)

- ・経済の専門家の意見が欲しかった。
- ・今まで乗り越えた困難の具体例を聞きたかった。
- ・個人蔵こじんぞうとはいえ、古文書を素手で扱っていた。疑問に感じた。
- ・県内の100年企業に焦点を当てた目の付け所は評価できる。事業継続の秘訣の内容が薄い感じがした。
- ・企業が30年生き残る確率は1万社に2社の割合しかないと聞く。100年続くのは並大抵のことではない。そこを専門家の見方を含めて掘り下げて欲しかった。

## (2) 視聴者対応報告

資料に基づき令和元年6月分の視聴者対応について編成局より報告を行った。

以上